

展示場新構築のお知らせ

南アジア展示・東南アジア展示が
3月19日(木) 新オープン!

みんぱくでは、すべての展示場を順次、刷新していく計画を進めています。

南アジア展示

南アジアは、豊かな自然環境のもと、さまざまな宗教や文化、社会集団が共存しあう知恵を育んできました。信仰やくらしの技の多様性、独特の発展を見せる大衆文化や染織文化の展示をとおして、躍動する南アジアの姿を紹介いたします。



リトゥ・クマール
デザインの婚礼衣装

東南アジア展示

起源を異にする民族がさまざまな生活スタイルでくらす東南アジアでは、民族や文化が入り組み、異種混淆(いしゅこんごう)の世界が広がっています。「東南アジアの1日」をコンセプトに、その多彩な文化を紹介いたします。



パリの魔女ランダ

みんぱくワールドシネマ
「もつとりの息子」
湾岸戦争の混乱の中で赤ん坊を取り違えられたイスラエル人とパレスチナ人の一家の動揺と葛藤を描きます。
日時 2月28日(土)13時30分～16時30分
(開場13時)

会場 本館講堂(定員450名)
※申込不要、先着順、要展示観覧券
※当日11時30分よりナビひろばにて、菅瀬晶子(本館助教)が、本作品鑑賞の参考となる映画の中で描かれてきたパレスチナについての解説を実施予定です。

国際フォーラム
「紛争地の文化遺産と博物館」

現地の人びとによる遺産継承という視点から、博物館と現地コミュニティのあらたな関係を構築する方法を考えます。
日時 2月7日(土)13時30分～16時20分
会場 本館第4セミナール室(定員60名)
※参加無料、要事前申込
お申し込み・お問い合わせ
cultural_heritage@dc.minpaku.ac.jp

研究フォーラム

「持続可能なIPMに向けて」

博物館環境データの分析手法を考える」

博物館の環境調査から得られる膨大なデータの効率的・長期的視点での分析手法について保存科学者、学芸員がともに考えます。
日時 2月20日(金)13時30分～18時
会場 本館第5セミナール室(定員50名)
※参加無料、申込不要

国際シンポジウム

「アジアにおける新しい博物館・博物館学の展望」

各国の歴史的・社会的・文化的背景に即して発展、成熟する博物館研究とその実践事例を共有し、アジア独自の博物館・博物館学のありかたを議論します。

日時 2月21日(土)9時30分～16時30分
2月22日(日)9時30分～17時30分
会場 本館第4セミナール室(定員50名)
※参加無料、申込不要

みんぱくミュージアムパートパス
「点字体験ワークショップ」

目で読む文字から手で読む文字へ。点字で異文化コミュニケーションを体験してみませんか。
日時 2月14日(土)12時～15時30分
3月14日(土)12時～15時30分
会場 本館エントランスホール
※参加無料、当日受付

「西アフリカの昔話を語る」

素朴でどこかつかしい西アフリカの昔話を話します。
日時 3月8日(日)11時30分～12時
会場 本館エントランスホール
※参加無料、申込不要

公開講演会

「いやし旅のウラ?表?——現代アジアツーリズム考」

「ケア」や「癒やし」を目的としたツーリズムに焦点をあて、その現状の一端を講演者の現地での研究に基づいてお話します。
日時 3月20日(金)18時30分～20時45分
(開場17時30分)
会場 オーバルホール
(大阪市北区梅田3-4-15
毎日新聞社ビルB1)
※参加無料、要事前申込、参加証必要
お申し込み・お問い合わせ
本館 研究協力係
電話 06-6878-8209

みんぱく創設40周年記念 カレシジニアター

「地球探究紀行」

昨年10月からプログラムをさらに充実、参加しやすいスタイルで後期講座がスタートしました。
日時 2月21日(土)9時30分～16時30分
2月22日(日)9時30分～17時30分
会場 本館第4セミナール室(定員50名)
※参加無料、申込不要

した。総勢18人の研究者が驚きと感動をお届けします。世界の文化の、奥深くへ一緒にどうぞ。
時間 13時～14時30分
会場 あべのハルカス近鉄本店「スペース9」
※要事前申込(参加状況により当日受付あり)、参加費各回1000円
主催 産経新聞社

2月4日(水)

マレーシアの自然と生きる人びと
講師 信田敏宏(本館助教)

2月18日(水)

聖地に生きる——パレスチナとイスラエル
講師 菅瀬晶子(本館助教)

2月25日(水)

ネパールの今と昔——1982年の映像から
講師 南真木人(本館准教授)
お申し込み・お問い合わせ
ウエブ産経カレシジニアター係
06-6633-9087

●南アジア・東南アジア展示リニューアルのお知らせ

展示リニューアル工事のため、2015年3月18日(水)まで南アジア・東南アジア展示場を閉鎖しています。

●施設一部閉鎖のお知らせ

講堂地下休憩所「くろぎスペース」が改修工事のため、2015年3月5日(木)～3月18日(水)まで閉鎖しています。

●休館日のお知らせ

2月11日(水)は祝日のため、開館いたします。翌2月12日(木)は休館いたします。

※各イベントについてくわしくはみんぱくホームページをご覧ください。

※電話でのお問い合わせの受付時間は、9時～17時(土日祝を除く)です。

みんぱくゼミナール

時間 13時30分～15時(13時開場)

会場 本館講堂

定員 450名(当日先着順)

参加費 無料(展示をご覧になる方は観覧料が必要です)

第441回 2月21日(土)

遊牧の起源

——バングラデシュの豚と人のかかわり

講師 池谷和信(本館教授)



豚の古来種に管理される水牛の群れ

遊牧は、モンゴルや西アジアや東アフリカなど乾燥帯を中心にみられる人類の生活様式の一つであり、その起源が議論されてきました。しかし、ここでは、ガンジス川下流部のベンガルデルタにおける湿潤帯の豚遊牧の実際を紹介し、その起源に関する新たな説を提示します。

みんぱくウィークエンド・サロン
研究者と話す

時間 14時30分～15時30分

※申込不要、参加無料(要展示観覧券)

本館の研究者が来館された皆様の前に登場します。「研究について」「調査している地域(国)の最新情報」「展示資料について」など、話題や内容は実に多彩。

2月1日(日) 本館ナビひろば

「エイジング・イン・ブレイス」をめぐる議論と実践

話者 鈴木七美(本館教授)

2月8日(日) 本館ナビひろば

モノから組織を考える——展示を見る二つの視点

話者 出口正之(本館教授)

2月15日(日) 本館ナビひろば

インドネシア・バリ島の聖獣バロンと魔女ランダのいる暮らし——宗教儀礼から観光ショーまで

話者 吉田ゆかり(本館機関研究員)

2月22日(日) 本館ナビひろば

音楽展示の楽しみ方

話者 寺田吉孝(本館教授)

●展示ガイド更新のお知らせ

2014年3月に新しくなった東アジア展示の展示ガイド更新版が完成しました。展示ガイド(バインター形式)をお持ちの方には、無料で差し替え分をお渡しいたします。ミュージアム・ショップにお申し出ください。

●庄司博史 編
『世界の文字辞典』

丸善出版 10,000円(税抜)



世界の表音文字言語の読み方辞典。言語の知識がなくても文字を声に出して読み、カタカナに転写する方法をわかりやすく解説する。収録された約80の現代語は世界のほとんどの公用語をカバー。おもな古代文字や文字の系譜も紹介する。

●近藤雅樹追悼企画実行委員会 発行
『魅せる!超フォークロア』

——近藤雅樹ワールドの探検



神戸新聞総合出版センター 2,300円(税抜)
新たな民俗学の地平へ。渋沢敬三・妖怪・靈感・博物館・民具……。多彩なジャンルに挑んだ研究者の足跡。

斬新な発想で民俗学をリードしてきた故・近藤雅樹民博教授の追悼本。総勢50余名の研究者が語る多岐多彩な業績。

刊行物紹介

■分藤大翼・川瀬慈・村尾静二 編著
『フィールド映像術 (FENICS 100万人のフィールドワーカーシリーズ15)』



古今書院 2,800円(税抜)
今日、あらゆる学問分野のフィールドワークの現場において、映像が活用されている。本書は、フィールドワークにおける撮影の方法論、

映像の活用法、さらには、映像の一般公開を通じた新たな研究の展開など、映像を用いた学術調査の魅力と可能性を幅広く紹介する。

友の会

友の会講演会(大阪)

第440回 3月7日(土)14時～15時

会場 本館第5セミナール室(当日先着順、会員登録提示)

いま、焼畑を考える——自然破壊か、それとも共生か

講師 池谷和信(本館教授)

熱帯では環境への負荷が指摘される焼畑農耕。一方でその営みは、自然の循環に寄り添った農業形態として見直される傾向にもあります。人類の歴史をふりかえると、熱帯を中心に、世界の広範な地域で営まれてきたことがわかります。現在においても、アマゾン、東南アジアやアフリカ、そして日本の一部の山村で継続的におこなわれている生業のひとつです。本講演会では、世界各地および日本における焼畑の事例を紹介し、焼畑を通して人と自然の向き合い方を考え、私たちの未来を展望します。

※講演会終了後、日本の文化展示場内の生業資料を中心に見学会をおこないます(1時間程度)。

「シリーズ」世界の食文化(仮)がはじまります」
食文化研究の課題に着目するとともに、食に関する人類の知恵や知識を探る新企画です。

第441回 4月4日(土)14時～15時10分(予定)
会場 本館第3セミナール室(当日先着順、会員登録提示)

世界の食文化①
つくられる地域の食

講師 宇田川妙子(本館准教授)

※講演会終了後、講師を囲んでフリートーク形式の茶話会を開催します(1時間程度)。

東京講演会
会場 モンベル渋谷店5Fサロン
定員 60名(要事前申込)

第111回 4月11日(土) 13時半～15時

「氷の島に生きる人びと」
グリーンランド・イヌイットの文化と歴史

講師 岸上伸啓(本館教授)

※一般の方も参加可能です「参加費5000円」
※講演会終了後、会場を移動して、関連する展覧会「スプリチュアルグリーンランド」の見学を予定しています。

※国立民族学博物館ミュージアム・ショップの記事は、表紙うらに移りました。